

# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成19年2月9日

上場会社名 大和ハウス工業株式会社 (コード番号 : 1925 東証・大証第1部)  
(URL <http://www.daiwhouse.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 村上 健 治 (TEL : (06) 6342-1402)  
問合せ先責任者 常務取締役 武田 英 一

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 一部の子会社において、法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しています。  
なお、当連結会計年度より四半期連結財務諸表等を開示しているため、前年同四半期の経営成績の進捗状況、及び財政状態の変動状況については記載していません。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結 (新規) 8社 (除外) 3社 持分法 (新規) 1社 (除外) —

## 2. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	1,130,247	10.9	49,240	—	51,095	—	26,275	—
18年3月期第3四半期	1,019,582	15.0	—	—	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	1,528,983		80,072		103,073		45,184	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	46.33	—
18年3月期第3四半期	—	—
(参考) 18年3月期	81.88	—

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景とした設備投資の拡大や雇用情勢の改善が進み、個人消費は本格的な回復に至っていないものの、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当業界におきましては、住宅ローン金利の先高観等により、持家については持ち直しの兆しが現れたほか、貸家は順調に推移するなど、新設住宅着工戸数は底堅く推移してまいりました。

このような状況のなか当社グループは、営業体制の強化に努め、またCS（お客様満足）の向上やブランド力の強化に取り組み、売上高は1兆1,302億4千7百万円（前年同期比10.9%増）、経常利益は510億9千5百万円、四半期純利益は262億7千5百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	1,598,103	666,556	41.6	1,132.04
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	1,475,197	576,534	39.1	1,053.37

(注) 18年3月期の純資産には、少数株主持分を含めていません。

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は1兆5,981億3百万円（前期末比8.3%増）となりました。これは主に、事業用・販売用資産の購入・建設をすすめたことと、未成工事支出金が増加したことによるものです。当社グループの売上高の計上は主として工事完成基準によっていますが、建物の完成・引渡しが第4四半期に集中する特性があり、第3四半期末ではたな卸資産が増加する傾向があります。

また、当第3四半期末における純資産は6,665億5千6百万円となり、前期末と比べて15.3%増加（少数株主持分の表示区分調整後）しました。これは、平成18年8月1日に上場子会社3社（大和工商リース株式会社・ダイワラクダ工業株式会社・大和物流株式会社）を株式交換により完全子会社とし、株主資本が増加したことによるものです。その結果、当第3四半期末の自己資本比率については前期末と比べて2.5%増加し、41.6%となりました。

## 3. 19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,600,000	85,000	46,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 80円46銭

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。今後、実際の業績は、経済の状況、競合の状況や地価の変動の他、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## [業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の連結業績予想につきましては、平成18年11月10日発表の連結業績予想に対して、概ね当初の予想通り推移しており、現時点での変更はございません。

## 《参考》受注高・受注残高の状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	受 注 高		受 注 残 高	
	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	1,230,504	7.1	548,859	△3.1
18年3月期第3四半期	1,148,796	14.1	566,369	4.2
(参考) 18年3月期	1,540,430		448,602	

(注) 1. 受注高は当該四半期までの9カ月間の累計額であり、受注残高は当該四半期末時点における額です。

2. 受注高・受注残高はいずれも外部顧客に対する額です。

3. 受注高・受注残高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

## 四半期連結財務諸表等

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前期 (平成18年3月31日現在)		増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
(資産の部)						
I 流動資産						
現金預金	101,257		124,021		△ 22,764	
受取手形・完成工事 未収入金及び売掛金	61,186		60,631		554	
未成工事支出金	71,548		49,560		21,987	
販売用土地建物	321,193		296,033		25,159	
その他たな卸資産	32,590		22,739		9,850	
繰延税金資産	23,725		26,920		△ 3,194	
その他	47,274		42,272		5,001	
貸倒引当金	△ 2,499		△ 2,161		△ 337	
流動資産合計	( 656,276 )	41.1	( 620,019 )	42.0	( 36,257 )	5.8
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
建物・構築物	194,187		180,550		13,637	
機械装置・運搬具	30,858		25,718		5,139	
工具器具・備品	8,662		8,304		357	
土地	336,128		286,699		49,428	
建設仮勘定	9,947		4,198		5,748	
有形固定資産合計	( 579,783 )		( 505,471 )		( 74,312 )	
2. 無形固定資産	( 16,874 )		( 11,791 )		( 5,082 )	
3. 投資その他の資産						
投資有価証券	108,491		104,739		3,752	
長期貸付金	11,891		14,894		△ 3,002	
繰延税金資産	62,400		59,112		3,287	
敷金・保証金	150,928		147,366		3,562	
その他	19,907		20,333		△ 426	
貸倒引当金	△ 8,451		△ 8,531		80	
投資その他の資産合計	( 345,169 )		( 337,915 )		( 7,253 )	
固定資産合計	( 941,827 )	58.9	( 855,178 )	58.0	( 86,648 )	10.1
資産合計	1,598,103	100.0	1,475,197	100.0	122,905	8.3

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前期 (平成18年3月31日現在)		増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形・工事未払金 及び買掛金	168,970		169,853		△ 883	
短期借入金	7,152		6,183		969	
一年以内返済予定の 長期借入金	1,993		2,927		△ 934	
コマーシャルペーパー	83,000		—		83,000	
未払金	69,059		93,023		△ 23,964	
未払法人税等	7,094		16,211		△ 9,117	
未成工事受入金	83,202		65,423		17,779	
賞与引当金	10,654		17,950		△ 7,295	
完成工事補償引当金	7,404		5,740		1,664	
その他	48,695		50,055		△ 1,360	
流動負債合計	( 487,225 )	30.5	( 427,368 )	29.0	( 59,856 )	14.0
II 固定負債						
長期借入金	43,072		13,527		29,544	
会員預り金	52,617		54,431		△ 1,814	
退職給付引当金	95,095		90,234		4,860	
長期預り敷金・保証金	185,242		168,567		16,675	
その他	68,293		69,876		△ 1,582	
固定負債合計	( 444,321 )	27.8	( 396,637 )	26.9	( 47,683 )	12.0
負債合計	931,546	58.3	824,006	55.9	107,540	13.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	( — )	—	( 74,656 )	5.0	( — )	—
(資本の部)						
資本金	—	—	110,120	7.5	—	—
資本剰余金	—	—	148,019	10.0	—	—
利益剰余金	—	—	355,494	24.1	—	—
土地再評価差額金	—	—	△ 63,392	△ 4.3	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	30,746	2.1	—	—
為替換算調整勘定	—	—	△ 882	△ 0.1	—	—
自己株式	—	—	△ 3,571	△ 0.2	—	—
資本合計	( — )	—	( 576,534 )	39.1	( — )	—
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	1,475,197	100.0	—	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前期 (平成18年3月31日現在)		増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	110,120		—		—	
2. 資本剰余金	226,833		—		—	
3. 利益剰余金	367,358		—		—	
4. 自己株式	△ 7,601		—		—	
株主資本合計	( 696,711 )	43.6	( — )	—	( — )	—
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	29,126		—		—	
2. 土地再評価差額金	△ 60,254		—		—	
3. 為替換算調整勘定	△ 845		—		—	
評価・換算差額等合計	( △ 31,974 )	△ 2.0	( — )	—	( — )	—
III 少数株主持分	( 1,819 )	0.1	( — )	—	( — )	—
純資産合計	666,556	41.7	—	—	—	—
負債純資産合計	1,598,103	100.0	—	—	—	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		前期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	1,130,247	100.0	1,528,983	100.0
売上原価	895,659	79.2	1,213,644	79.4
売上総利益	234,587	20.8	315,339	20.6
販売費及び一般管理費	185,347	16.4	235,266	15.4
営業利益	49,240	4.4	80,072	5.2
営業外収益	( 5,848 )	0.5	( 29,063 )	1.9
受取利息配当金	1,703		1,590	
持分法による投資利益	151		350	
その他営業外収益	3,994		27,123	
営業外費用	( 3,992 )	0.4	( 6,062 )	0.4
支払利息	1,199		1,321	
その他営業外費用	2,793		4,741	
経常利益	51,095	4.5	103,073	6.7
特別利益	604	0.1	2,422	0.2
特別損失	8,623	0.8	23,340	1.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益	43,076	3.8	82,155	5.4
法人税、住民税及び 事業税	15,778	1.4	23,814	1.6
法人税等調整額	970	0.1	9,830	0.6
少数株主利益	51	0.0	3,325	0.2
四半期(当期)純利益	26,275	2.3	45,184	3.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。